

子ども会に入って楽しい 思い出を作ろう

宿泊交流会や
提灯竿もみまつりなど
にも参加しました。

子ども会加入のメリット

- ・自然体験を通じて、心が豊かになります
- ・地域の祭りや伝統行事に参加して、地域の人たちとの世代間交流ができます
- ・球技大会などのゲームを通じて、同世代の友だちがたくさんできます
- ・保護者も活動に参加できるので、地域の人との交流がより深まります

「子ども会」は、同じ町内や地域に住んでいる子どもたちの集まりです。スポーツや自然体験など、さまざまなイベントを通して異なる年齢の友だちや地域住民と交流することで、貴重な経験ができます。

子ども会への入会は随時受け付けています。たくさんの方と、一緒に楽しい思い出を作りましょう。

【問】古河市子ども会育成連合会事務局
(生涯学習課内)TEL22-5111



ご存じですか？

成年後見制度

成年後見制度とは、認知症・知的障害・精神障害などによって物事を判断する能力が不十分な人を、代理人(成年後見人等)が本人に代わって財産や権利を守り法的に支援する制度です。

この制度には、すでに判断能力が不十分な人のための「法定後見制度」と、将来判断能力が不十分になったときに備えてあらかじめ成年後見人等を決めておく「任意後見制度」の2種類があります。

【問】高齢者サポートセンター総和TEL92-5920



成年後見人等の役割は？

本人の意思を尊重し、体の状態や生活状況に配慮しながら行います。

◆成年後見人等ができること

- (例) ・日常的な金銭管理
・福祉サービス等の契約
・入院、施設等入所契約
・相続の遺産分割等

◆成年後見人等ができないこと

- (例) ・身元引受人や保証人になること
・手術等の同意
・買い物や通院の付き添い等



こんな時に利用できます

(法定後見制度)

- ・認知症の父のために、預金口座を管理したい
- ・認知症の母が、使うはずもない高額な健康器具などを買わないようにしたい
- ・老人ホームにいる認知症の母の年金を、家族が勝手に持ち出さないようにしたい

(任意後見制度)

- ・一人暮らしで老後が心配。自宅で生活ができなくなったら老人ホームに入所したいが、その時の手続きや支払いをしてほしい



古河から世界に飛ばたくアスリートを

トップアスリートによるジュニア陸上教室

11月10日、中央運動公園陸上競技場でトップアスリートによるジュニア陸上教室が開催され、50人が参加しました。市出身で2012年ロンドンオリンピック日本代表選手の館野哲也さんや2015年アジア選手権銀メダリストの吉良愛美さんらを講師に招き、陸上競技の三要素である「走る・跳ぶ・投げる」動作を学びました。

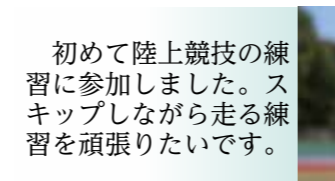
【問】スポーツ振興課(古河はなもも体育館)TEL92-0555

参加者の声



自己ベストを更新できました。今日教わったことを、今後の練習につなげたいです。

新井愛葉さん(小堤小学校)



初めて陸上競技の練習に参加しました。スキップしながら走る練習を頑張りたいです。

吉田悠真さん(古河第六小学校)



姿勢を低くして走る飛行機練習を中心に、今後の練習を頑張りたいです。

小柳寿来さん(古河第二小学校)

館野哲也さんからのメッセージ

「走る・跳ぶ・投げる」動作は、陸上競技の基礎です。私はこの基礎を身に付けられたので、専門の400mハードル以外に陸上混成競技でも活躍できました。そして中学・高校時代で学年歴代記録を更新し、日本一になることができました。この教室で学んだことを生かして何事にもチャレンジし、自分の得意分野を見つけてもらえたら嬉しいです。

～ Profile ～

1991年8月5日生まれ(28歳・小堤出身)。
小堤小学校→総和北中学校→郁文館高等学校→中央大学卒業。
2012年ロンドンオリンピック(400mハードル)に出場。

